

# 学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2015年6月20日発行 第146号 (毎月1回発行)

●スケジュール (6/26~9/9)	P3
●教務からのお知らせ	P4~P8
●事務室からのお知らせ	P9~P11
●進路支援からのお知らせ	P12~P16
●生徒支援からのお知らせ ※ミニ手話コーナー (お休み)	P17~P18
●今月の聖句	P19

## <同封物>

- 特別活動『校外芸術・映画鑑賞』のご案内 (A4 青両面) <全員>
- 『求人票の閲覧について』のご案内 (A4 桃片面) <3年次生対象>
- 映画『さなぎ~学校に行きたくない~』のご案内 (B4 白両面) <全員>
- 『2015 YMCA 大阪香港グローバルシチズンキャンプ』のご案内 (A3 緑両面) <全員>
- 『ホストファミリー募集』のご案内 (A3 黄)・申込用紙 (A4 白) <全員>

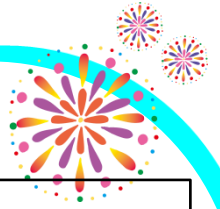
**前期のレポート提出最終締切日は、7月10日(金)です!!**

## YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。  
「教員ブログ」(月・水・金)も更新中です。本校のホームページをご覧ください。

# 今月のメッセージ



## 『梅雨の季節』

梅雨の季節となりました。雨に降られると出かけるのもおっくうになりますね。どんよりした天気では、気分も同じく曇天模様になりがちです。晴れた暑い夏の日が待ち遠しいものですね。

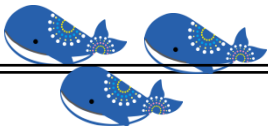
最近ではゲリラ豪雨と呼ばれる局地的で激しい降り方が多くなっていますので注意しましょう。この季節は特に傘を常備することを忘れないようにしてください。

さて、生徒のみなさんにとっては、スクーリングも残り2週間ほどになってきました。前期の締めくくりの大切な時期です。各講座とも、規定のスクーリング時数の出席と、レポート合格回数りようほうの両方をクリアしないと単位認定テストを受けることができません。

「前期学習状況報告（第2回目）」を6月19日（金）発送しています。しっかりと確認をして、挽回できるところは最後まで努力を続けてください。

なお、前期レポートの最終締切日（当日消印有効）は7月10日（金）です。各回の提出期限の過ぎているレポートでも最終締切日（当日消印有効）までは提出できます。粘り強く取り組みましょう。

残りの前期期間と梅雨の季節を乗り切って楽しい夏を迎えましょう。



### ————— 本校の卒業要件 —————

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

（『2015年度版 学務の手引き』より抜粋）

おおさかわほほしーえー おんどねんかんせいく  
大阪YMCA 2015年度年間聖句

よろこ ひと とも よろこ  
喜ぶ人と共に喜び、  
な ひと とも な  
泣く人と共に泣きなさい。



（ローマの信徒への手紙12章15節）

# スケジュール(6/26~9/9)

日	曜	行事予定など
6 月		
6/26	金	講座：「産業社会と人間」（仕事発見。5・6限目）
6/27	土	
6/28	日	
6/29	月	PC ルーム開放（15:00~17:00）
7 月		
7/1	水	PC ルーム開放（15:00~17:00）、「求人票」閲覧（えつらん）開始
2	木	特別活動：「街美化ボランティア」（16:00~17:00）
3	金	講座「体育 a3」補充スクーリング、特別活動：「ホームルーム」（6限目）、PC ルーム開放（16:00~17:00）、〔学習状況報告（3回目）〕発送予定
4	土	
5	日	
6	月	PC ルーム開放（15:00~17:00）
7	火	「学習アシストルーム」最終日
8	水	講座「体育 a1・2」補充スクーリング、PC ルーム開放（15:00~17:00）、
9	木	通常スクーリング最終日、集中「聖書に親しむ3」、レポート再発行申込締切日（17時まで）
10	金	<b>レポート提出最終締切日（学校窓口 17時まで。当日郵便消印有効）</b> PC ルーム開放（13:00~17:00）、集中「聖書に親しむ3」、カウンセリングスペース最終日
11	土	
12	日	
13	月	講座「体育 c1・2、体育 b1・2」補充スクーリング
14	火	
15	水	講座「体育 b3・c4」補充スクーリング
16	木	
17	金	
18	土	大阪 YMCA 安全の日
19	日	夏期休暇開始（~8/23）
20	月	（海の日）
21	火	〔学校通信〕発送（予定）
22	水	7/1以降返却の「再提出評価レポート」提出締切日（学校窓口 17時必着）
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	〔前期最終学習状況報告〕〔単位認定テスト受験資格確認表〕〔単位認定テストの範囲・時間割〕 〔レポート解答例集〕発送（予定）
29	水	単位認定「課題式」テスト発送（予定）
8 月		
8/8	土	学校夏期休業期間（~8/17）
8/20	木	〔学校通信〕発送（予定）
8/23	日	夏期休暇終了
8/24	月	<b>単位認定「筆記式」テスト期間（~8/27）</b>
8/27	木	<b>単位認定「課題式」テスト提出締切日（学校窓口 17時まで、当日郵便消印有効）、</b> 特別活動：「進路ガイダンス」（予定）
9 月		
9/9	水	単位認定「筆記式」テスト再テスト日

# 教務からのお知らせ

## 【「学習状況報告（2回目）」について】 6月19日（金）に発送済み

- 「前期学習状況報告（2回目）」を6月19日（金）に発送しています。

第6週終了（6月18日（木））までのスクーリングの出席時数とレポートの提出状況が記載されていますので、各自でしっかり確認してください。

- 残りのスクーリングについては、「個人時間割」と各講座の「学習計画表」で確認し、必要な出席時数をクリアするようにしてください。

- まだ提出していないレポートと「再提出」評価のレポートを確認し、最終締切日〔7/10（金）〕までに確実に提出するよう注意してください。

- 前期3回目の「学習状況報告」は、7月3日（金）頃発送の予定です。

前期最終の「学習状況報告」は、各講座の単位認定テストの受験資格の通知（「単位認定テスト受験資格確認表」）とともに、7月28日（火）に発送の予定です。

- 「学習状況報告」の記載内容に誤りがある場合、質問等がある場合は、担任までご連絡ください。

## 【レポートの提出について】

- 前期のレポート提出最終締切日は、7月10日（金）です。出し忘れがないよう十分気をつけてください。

- レポート各回の提出締切日が過ぎていても、最終締切日（7/10（金））までに提出すれば大丈夫ですので、しっかり取り組んで提出してください。

- まだ提出していないレポートは、早めに提出するようにしましょう。

提出しなければならぬレポートがたまってくると、仕上げるのが大変になります。毎日少しずつでも取り組み、提出するように心がけましょう。

- 返却されたレポートは、「再提出」評価がないかどうか確認し、「再提出」評価のレポートは、再度取り組み早めに提出しましょう。

「再提出」評価レポートも、7月10日（金）までに提出してください。

- 「大阪くらしの今昔館」など、「総合的な学習の時間A」のレポート提出締切も7月10日（金）です。休館日や閉館時間を事前に必ず確認し、早めに施設を見学して、レポートを提出してください。

なお、「総合的な学習の時間A」の校内スクーリングに出席していない人は、担任まで申し出てください。

- レポートやバーコードシールをなくした場合は、再発行できますので、事務室で申し込んでください。（再発行の申込受付は、7/9（木）17時までです）

- 提出するときは、バーコードシールを必ず貼って提出してください。

### 【PCルームの開放について】

- 情報系のレポート作成のため、以下の日程でPCルーム(3階307教室)を開放いたします。  
ご活用ください。

6月29日(月) 15:00~17:00  
7月1日(水) 15:00~17:00  
7月3日(金) 16:00~17:00  
7月6日(月) 15:00~17:00  
7月8日(水) 15:00~17:00  
7月10日(金) 13:00~17:00

### 【スクーリング代替課題のある講座について】

- 理科の一部、家庭科の一部、英語科の一部、芸術科、体育、宗教科の各講座には、  
スクーリング出席時数が不足する場合に提出する、「スクーリング代替課題」があります。  
(クリーム色の紙に印刷されています)
- 出席時数が不足する場合は、「スクーリング代替課題」を提出し合格すれば、スクーリング出席として認められます。(スクーリング代替課題があるのは一部の講座です)
- スクーリング代替課題で補える数は、講座ごとに上限が決まっていますので、自分の出席時数をしっかり確認してください。
- スクーリング代替課題の内容は、学校が指定するテレビ・ラジオ番組の視聴を課したり、学校が指定するフィールドワーク(展覧会鑑賞、教会礼拝出席など)を課すものです。
- 指定されているテレビ・ラジオ番組は、放送日が限られている場合があります、また礼拝など曜日が限られているものがありますので、代替課題提出が必要な人は、早めに課題に取り組み提出するようにしてください。
- スクーリング代替課題の提出締切日は、7月10日(金)です。  
代替課題についての質問などは、講座担当教員に確認してください。

### 【「体育」の補充スクーリングについて】

- 「体育」は、出席時数が不足の人を対象に、下記の日程で、補充スクーリングを行います。

「体育 a1」 →7月8日(水) 2・3限目 / 「体育 a2」 →7月8日(水) 4・5限目  
「体育 a3」 →7月3日(金) 2・3限目  
「体育 b1・2」 →7月13日(月) 4・5限目 / 「体育 b3」 →7月15日(水) 4・5限目  
「体育 c1・2」 →7月13日(月) 2・3限目 / 「体育 c4」 →7月15日(水) 4・5限目

運動できる服装、上靴を持参してください。

補充スクーリングで補える出席時数は、上限2時間までです。

くわしくは「学習計画表」と「個人時間割」で確認してください。

- 「体育 b」・「体育 c」は、7月10日(金)までにレポートを必要数提出していない人は、この補充スクーリングに出席しても、履修認定されませんのでご注意ください。

**重要！！**

**【前期レポートの最終締切日】 7月10日（金）17時（当日郵便消印有効）**

- レポートの最終締切には十分に注意してください。
- 前期レポートの最終締切日は、7月10日（金）で、学校事務室では17時まで受け付けます。
- 郵送は7月10日付消印まで有効ですが、7月10日（金）に郵便で送る場合は、必ず郵便局の窓口で送付するようにしてください。
- ポストに投函<sup>とうかん</sup>してもそのポストの収集時刻が過ぎている場合は当日消印が付きません。  
十分注意してください。
- 郵便以外の、宅配便・メール便などでの送付は受け付けられません。
- 最終締切日に、レポートを白紙、または白紙同然で提出した場合は「不合格」となり、再提出はできません。
- 最終締切日後に「再提出」評価で返却されたレポートも必ず確認し、再提出しましょう。  
提出期限は、レポート表紙に赤字で記された日時（7/22（水）17時学校必着）までです。  
学校の事務室必着（郵便消印ではありません）ですので注意してください。

※レポート提出については、「事務室からのお知らせ」（P. 11）もよく読んでください。

**【ホームルーム】 7月3日（金）6限目（特別活動1時間）**

- 下表のとおり、ホームルームを行います。

（日程が『学務の手引き 2015年度版』記載の実施日から変更になっています。ご注意ください）

内容は、夏期休暇を含めた今後の日程確認、および単位認定テストについての注意など諸連絡です。

※「生徒別時間割」には載っていませんので注意してください。教室は当日掲示します。

（特別活動1時間）

	時間	クラス
6限目	15:00～15:25	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3J 3K 3M
	15:30～15:55	1A 2A 2B 2C 2M

**街美化ボランティア**

**7月2日（木）16:00から約1時間（雨天決行）**

\*作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。

その際、警察への届出用紙と学校の参加票の両方に記名してもらいます。

（特別活動1時間。遅刻・途中退出の場合は認定できません）

重要！！

## 【単位認定テストについて】

■単位認定テストは、すべての講座で実施します。（「総合的な学習の時間」は除く）

単位認定テストを受験し合格することで、単位を認定します。

### ●テスト受験資格

各講座で決められている、「スクーリング出席必要時数」と「レポート合格必要数」の両方をクリアすることで、その講座のテスト受験資格が認められます。

スクーリングまたはレポートの必要数を満たさない場合は、受験資格はありません。

各講座のテスト受験資格については、個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」でお知らせいたします。（7/28（火）に送付予定）

### ●テストの出題範囲

テストは、多くの講座でレポート内容から出題されます。

返却されたレポートは手元に置いてよく復習をしておいてください。

各講座の「筆記式テスト出題範囲一覧」と「レポート解答例」は、7/28（火）に送付する予定です。

### ●テスト実施方法

単位認定テストには、**筆記式テスト**、**課題式テスト**、**実技式テスト**の3つの方法があります。

各講座は、この3つの方法のいずれかで、単位認定テストを実施します。

各講座のテスト実施方法については、次ページの「テスト実施方法一覧」で確認してください。

#### ◎筆記式テスト

前期の「筆記式テスト」実施日は、8/24（月）、25（火）、26（水）、27（木）です。

予定しておいてください。

筆記式テストは、スクーリングの時間割とは違う時間割で実施します。

筆記式テストの時間割は、7月28日（火）に送付する予定です。

#### ◎課題式テスト

課題式テスト実施講座の受験資格を認められた人に、「課題式テスト」を送付します。

みなさんは、自宅で「課題式テスト」に取り組み、締切日までに提出してください。

「課題式テスト」は、7月29日（水）頃に送付する予定です。

「課題式テスト」の提出締切は、8月27日（木）17時（当日消印有効）です。

締切日までに提出されなかった場合は、単位の修得はできません。

#### ◎実技式テスト

スクーリング時に実施します。くわしくは該当講座の担当教員に確認してください。

## 2015 年度前期 単位認定テスト実施方法一覧

### 普通科目

教科	講座名	実施方法
国語	国語表現 a	筆記式
	国語総合 a	筆記式
	国語総合 b	筆記式
	現代文Ba	筆記式
	古典A	筆記式
	国語演習 a	筆記式
	国語演習 c	筆記式
地理歴史	世界史A	筆記式
	世界史Ba	筆記式
	日本史A	筆記式
	日本史Ba	筆記式
	地理A	筆記式
	地歴演習a	筆記式
	地歴演習b	筆記式
公民	現代社会	筆記式
	倫理	筆記式
	政治・経済	筆記式
数学	公民演習 a	筆記式
	数学Ⅰα④	筆記式
	数学Ⅰα⑤	筆記式
	数学Ⅰβ④	筆記式
	数学Ⅱa	筆記式
	数学A a	筆記式
数学A b	筆記式	
理科	科学と人間生活	筆記式
	物理基礎	筆記式
	化学基礎	筆記式
	生物基礎	筆記式
	地学基礎	筆記式
	理科演習 a	課題式
保健体育	体育 a	実技式
	体育 b	実技式
	体育 c	実技式
	保健	筆記式
芸術	美術Ⅰ	課題式
	書道Ⅰ	課題式
	ペン習字	課題式
外国語	コミュニケーション英語Ⅰα④	筆記式
	コミュニケーション英語Ⅰα⑤	筆記式
	コミュニケーション英語Ⅱa	筆記式
	英語表現Ⅰa	筆記式
	英語会話	筆記式
	韓国・朝鮮語入門	筆記式
	中国語入門	筆記式

教科	講座名	実施方法
家庭	家庭基礎	筆記式
	家庭総合 a	筆記式
	調理	筆記式
	社会と情報 a	筆記式
宗教	体感するキリスト教	課題式
	初めて知るキリスト教	課題式
	聖書に親しむ	課題式
	現代に生きるキリスト教	課題式
総合	産業社会と人間	課題式
	課題研究	*
	総合的な学習の時間A	**

\* 「課題研究」は、最終のレポートがテストの代わりになります

\*\* 「総合的な学習の時間」は、単位認定テストはありません。

### 総合選択科目・自由選択科目

系列	講座名	実施方法
福祉	社会福祉基礎	筆記式
	福祉実習基礎	課題式
	福祉レクリエーション	課題式
	地域福祉	課題式
	子どもの発達と保育	筆記式
多文化	多文化共生考	課題式
	ジェンダー入門	課題式
	からだづくり運動	実技式
	ウエルネス概論	課題式
ウエルネス	ヨーガ	課題式
	エコロジー概論	課題式
	五感で自然を感じよう	課題式
	文書作成	課題式
情報処理	表計算Ⅰ	課題式
	コンピュータ概論	筆記式
	情報リテラシー	課題式
	ホームページ作成	課題式
自由	ボランティアを考える	課題式
	国旗をめぐる世界旅	筆記式
	子ども文化	筆記式



# 事務室からのお知らせ

## 【各種奨学金、給付金について】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。それぞれ締切日が異なりますのでご注意ください。

### （注意事項）

※各奨学金・給付金によって申し込みの条件が違います。募集要項や申請書をご確認のうえ申し込んでください。

※所得の制限や成績を問うものについては特によく確認してお申し込みください。予算枠や申請条件がある奨学金等については、申請しても採用にならない場合もあります。ご了承ください。

	名称・内容・金額	申込書学校提出締切日																									
貸与	<b>日本学生支援機構</b> <b>・平成28年度大学等入学者 奨学生予約採用</b> (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学した場合の予約奨学金 (貸与月額) 下記表参照 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th colspan="4">第一種奨学金(無利子貸与)</th> <th rowspan="3">第二種奨学金 (有利子貸与)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">大学</th> <th colspan="2">短大・専修学校</th> </tr> <tr> <th>自宅</th> <th>自宅外</th> <th>自宅</th> <th>自宅外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国公立</td> <td>45,000円</td> <td>51,000円</td> <td>45,000円</td> <td>51,000円</td> <td rowspan="2">30,000円・50,000円・ 80,000円・100,000円・ 120,000円から選択</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>54,000円</td> <td>64,000円</td> <td>53,000円</td> <td>60,000円</td> </tr> </tbody> </table> 上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択 <b>入学時特別増額貸与奨学金</b> (初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与する制度) も同時に申し込みが可能です。金額は10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択。	区分	第一種奨学金(無利子貸与)				第二種奨学金 (有利子貸与)	大学		短大・専修学校		自宅	自宅外	自宅	自宅外	国公立	45,000円	51,000円	45,000円	51,000円	30,000円・50,000円・ 80,000円・100,000円・ 120,000円から選択	私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円	<b>第1回申込期限</b> <b>(第一種・第二種)</b> <b>6月26日(金)</b> [候補者内定 10月下旬予定]
	区分		第一種奨学金(無利子貸与)					第二種奨学金 (有利子貸与)																			
大学			短大・専修学校																								
自宅		自宅外	自宅	自宅外																							
国公立	45,000円	51,000円	45,000円	51,000円	30,000円・50,000円・ 80,000円・100,000円・ 120,000円から選択																						
私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円																							
給付	<b>大阪市奨学費(毎年申請が必要)</b> (対象) 大阪市内に居住する保護者の生徒で、 <u>非課税世帯</u> の家庭 (生活保護世帯は除く) (給付月額) 学習資金として、1年次は年額107,000円、2・3年次生は年額72,000円を上限として支給 ※大阪府高等学校等奨学のための給付金を受けることができる場合は府の給付額を控除した後の金額を支給上限とする。 ※学習資金として認められる品目・期間については募集要項参照。 また、請求の際には必ず領収書の添付が必要となります。 (交付方法) 年2回交付予定	<b>第2回申込期限</b> <b>(第二種のみ)</b> <b>11月13日(金)</b> [候補者内定 2月下旬予定]																									
	<b>大阪市奨学費(毎年申請が必要)</b> (対象) 大阪市内に居住する保護者の生徒で、 <u>非課税世帯</u> の家庭 (生活保護世帯は除く) (給付月額) 学習資金として、1年次は年額107,000円、2・3年次生は年額72,000円を上限として支給 ※大阪府高等学校等奨学のための給付金を受けることができる場合は府の給付額を控除した後の金額を支給上限とする。 ※学習資金として認められる品目・期間については募集要項参照。 また、請求の際には必ず領収書の添付が必要となります。 (交付方法) 年2回交付予定	<b>7月1日(水)</b>																									

## 【住所等変更手続きについて】

■現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。あわせて郵便物が転送されるように郵便局に転居届を出してください。

■通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出ください。(即日発行はできません。)

■届出用紙は事務室にある他、『学務の手引き 2015年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。

## 【高等学校等就学支援金について（対象者のみ）】

### [2014年3月までに高校に入学の方]

- 2015年度高等学校等就学支援金については、加算申請をされている場合は、現在第1期分（6月まで分）の加算が認定されています。
- 第2期以降分（7月以降分）の加算申請については、再度平成27年度の所得証明書の提出が必要となります。現在の加算対象の方にはすでに提出のご案内を送っています。  
提出期限は6月30日（火）を予定しています。
- 今回（第2期以降分）の加算申請がない場合は、第1期（4～6月分）のみの加算額で「支援金」が決定してしまいますので、該当する場合は、期限を厳守ください。
- 申請された加算が認定された場合の前期学費のご案内は、7月中旬頃になります。ご予約ください。
- 新たに第2期以降分（7月以降分）の加算申請を予定している場合は、前述のとおり6月末までに手続きが必要です。申請書類をお渡しいたしますので事務室へお申し出ください。
- 前期講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

### 加算申請についての注意事項

- 加算の所得基準は、市町村民税の所得割額が保護者（父母）の合算です。基準額を超えている場合は申請できません。所得証明書も原則父母の分が必要です。
- 所得証明書は、市町村民税の所得割額及び扶養親族者数が分かるものが必要です。源泉徴収票および確定申告書（控）では受付できません。
- ひとり親家庭の場合は、「確認事項」1の留意事項にその旨記入ください。
- 年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、支給対象となる場合は必ずその時点で手続きを行ってください。

### 【加算対象基準額】（平成27年7月分以降）

市町村民税所得割額の金額が18,900円に①・②の合計を加えた金額未満であること

① 16歳未満の扶養親族の数×21,300円

② 16歳以上19歳未満の扶養親族の数×11,100円

（※16歳以上19歳未満・・・H8.1.2～H11.1.1生まれ（平成26年12月31日現在））

### [2014年4月以降に高校に入学の方、編入学の方]

- 2015年度高等学校等就学支援金については、現在第1期分（6月まで分）まで認定されています。
- 第2期以降分（7月以降分）の申請については、再度収入状況の届出が必要になります。郵便にて必要書類や詳細についての案内を送付致しますので必ず期日までにお手続きください。
- 手続きされないまま期日を過ぎますと次年度まで支援金をうけることができなくなりますのでご注意ください。
- 学費のご案内は、就学支援金の申請が認定された後の7月中旬頃になります。ご予約ください。
- 前期講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

## 【前期学費の納入について】

### 【2014年3月までに高校に入学の方】

- 分割納入および延納の手続きをされている場合は、次回の納入期限は7月10日（金）となっています。学校より送付しました「延納・分割納入についてのお知らせ」で金額などを確認の上、期日までに納入手続きをしてください。
- 「就学支援金」対象者で、「就学支援金加算支給申出書」を提出して加算の決定がされた生徒の学費納入案内については、第2期分の申請受付確認後の7月中旬送付を予定しています。詳細については前述の「高等学校等就学支援金について」をご確認ください。

### 【2014年4月以降に高校に入学の方、編入学の方】

- 就学支援金の申請が認定された後の7月中旬に送付を予定しています。

## 【レポートの提出について】

- レポートを提出する際には、以下の点に注意してください。
  - レポート集が届いたら、各レポート表紙に必ず個人別のバーコードシール（学籍番号・住所・名前・講座名・教員名・レポート回数が印字されています）を所定の「貼り付け欄」に貼ってください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。
  - バーコードシールを貼り忘れた場合は、レポートの持ち主が不明となります。提出前に十分確かめてください。
  - レポート提出は、直接学校へ持参する場合は事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。**提出できる時間は9:15~17:00（平日）**です。  
レポートを学校へ郵送する際は、**郵便の消印日が受付日**となります。  
レポート提出については、再度『学務の手引き 2015年度版』（P.8、9）をよく確認してください。  
※レポートにバーコードシールを貼り間違えた場合は、学校では受け付けられず、返却されます。  
そのために提出期限や最終締切日に間に合わなくなったとしても、本人の責任となりますので注意してください。

## 【レポート等の再発行について】

- レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。
- レポート、バーコードシールの再発行は、正確に記入して申し込んでください。
- レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。
- 前期のレポート最終締切日（7/10）に再発行のレポートを受け取る場合は、申込受付は、7月9日（木）17時までです。**当日申し込みは受け付けませんので注意してください。

## 【通学割引証の発行について】

- 本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。  
回数券の残数がなくなったら、「**通学割引証申請カード（ケース入り）**」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。  
「通学割引証申請カード（ケース入り）」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。
- 「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、『学務の手引き 2015年度版』（P.32、33）をよく確認してください。

# 進路支援からのお知らせ

スクーリング期間も終盤を迎えています。レポートの作成は順調に進んでいるでしょうか。  
この時期は単位修得に向けて、レポート作成とスクーリング出席を最優先させてほしいと思います。  
その上で、進路についての準備を進めるようにしてください。  
本校では、皆さんの進路を支援するために進路相談や情報掲示などを行っています。

## 【3階『進路コーナー』を活用しよう】

■進路（進学・就職）に関する情報は3階『進路コーナー』に掲示しています。また『進路コーナー』  
に置いている情報誌や案内書などは自由に持ち帰ることができますので、活用してください。

## 【進路相談について】

■本校では、進路相談については、年間を通じてホームルーム担任と随時（ずいじ）行っています。  
希望される生徒の皆さん、保護者の皆さまは面談日時をホームルーム担任と調整してください。

## 進学について

### 【学習効果を高めよう】

高校生の皆さんが上手に学習を進めるには、自分自身のペースを確立し、継続することが大切です。  
また、ダラダラと時間をかけるよりも、メリハリをつけることが大切です。下記を参考にしてください。

- ◎ 目標を設定し、具体的な学習計画を立てて学習を進める。
- ◎ 学習開始時間を定め、リズムよく生活する。気分転換や息抜きをうまく取り入れる。
- ◎ 集中できる学習環境を確保し、学習時間をじゅうぶんにとる。
- ◎ ある程度学習が進んだら、問題集などを利用して知識や理解をチェックする。
- ◎ できなかったところは繰り返し復習し、あやふやなところは徹底的に調べ直す。

### 【志望校の情報を集めよう】

■インターネットや情報誌などを活用して、志望校についての情報を集めましょう。

その際、次のような点をよく調べるようにしてください。

- ①各学校の校風や特色
- ②所在地や通学時間
- ③設置されている専攻分野
- ④取得できる資格
- ⑤卒業後の進路
- ⑥入試方法や出願時期
- ⑦施設や設備
- ⑧必要な学費 など

## 【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 大学・短大・専門学校の『**オープンキャンパス（学校見学会）**』が行われています。進学希望者は、『オープンキャンパス』に積極的に参加し、自分の目で各学校の特色を確認しましょう。
- AO入試の受験を考えている生徒は、学校によってオープンキャンパスへの出席をAO入試の条件としているところもありますので、注意してください。
- 『**オープンキャンパス**』に参加すると**特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます**。  
1階職員室カウンターで『参加報告書』を受け取り、必要事項を記入して提出してください。  
その際、当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを貼ってください。

## 【AO入試について】

- AO入試のAOとは、「アドミッション・オフィス」（入学事務局）の略で、一人一人の個性や学ぶ意欲を評価し、小論文や面接、プレゼンテーションなどで可否を判定する入試です。他の推薦入試と違って校長の推薦が不要で、評定平均など高校での成績が問われないことなどが特徴です。
- 6月から申込（エントリー）が始まっていることが多いので、AO入試での受験を考えている人は、志望校の情報を確認してください。**  
学校によってはオープンキャンパスへの参加を条件としているところもあります。

## 【その他の推薦入試制度について】

### ■公募制推薦入試

各大学・短大・専門学校が指定する学業成績（評定平均値）等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、**卒業予定年度の前期終了時点で54単位以上（高認などを含む）修得していることが推薦の条件となります。**

選考方法は面接、筆記試験、小論文などです。大学・短大の場合は筆記試験が行われますが、一般入試に比べて入試科目数は少ないです。専門学校の場合、書類選考・面接が一般的です。

### ■指定校推薦入試

指定された特定の高校に限って出願できるのが「指定校推薦」です。各大学・短大・専門学校が指定する学業成績（評定平均値）等の基準をクリアすること、さらに本校の基準として、**卒業予定年度の前期終了時点で60単位以上（高認なども含む）修得していること、『校内生活上の決まり』の『注意』を2回以上受けていないことなどが推薦の条件となります。**定員を超えて申込みがあった場合、校内選考が行われます。選考はほとんどの場合面接のみです。

なお「指定校推薦」はすべて「専願」です。**合格した場合、絶対に入学辞退はできません。**

なお、昨年度「指定校推薦」のあった学校が、本年度も依頼があるとは限りません。

### 【模擬試験のすすめ】

■大学進学を考えている人や看護系専門学校の受験を考えている人は、落ちついて学習を続けるとともに、模擬試験を積極的に受けましょう。模擬試験は複数回受けて、学力の伸びを確認するとともに、受験校選びの資料としましょう。目標を高く持ち、一回の模擬試験の成績だけで早期に受験校を決定することのないようにしてください。

#### 《今後の河合塾全統模試日程》

学年	実施日	申込期限
第2回高1	8/23(日)	8/14(金) 15:00
第2回高2	8/23(日)	8/14(金) 15:00
高3マーク	8/9(日)	7/31(金)
高3記述	9/6(日)	8/28(金)

### 【予約奨学金について】

■日本学生支援機構に「予約奨学金」の制度があります。「予約奨学金」とは、大学・短大・専門学校へ進学を希望する卒業年次生が、入学前に（高校在学中に）奨学金を予約する制度です。進学先が確定していなくても申込みができます。詳しくは『事務室からのお知らせ』を見てください。

### 《New》【指定校推薦依頼校一覧（中間報告）】《5/11～6/8に学校に到着した追加分》

■今年度の指定校推薦依頼校をお知らせします。各専攻・コース、推薦基準、募集人数、出願期間などの詳細は、1階カウンターで確認してください。今後も追加分は『学校通信』でお知らせします。

◇大学

大阪商業大学	経済学部、総合経営学部
大阪電気通信大学	総合情報学部、金融経済学部
倉敷芸術科学大学	芸術学部、生命科学部、産業科学技術学部
神戸医療福祉大学	社会福祉学部
神戸芸術工科大学	芸術工学部
神戸山手大学	現代社会学部
サイバー大学	IT総合学部
四天王寺大学	
城西大学	経営学部
聖隷クリスティー大学	社会福祉学部
多摩大学	グローバルスタディーズ学部、経営情報学部
中京学院大学	経営学部
帝塚山大学	文学部、経済学部、経営学部、法学部、現代生活学部
梅花女子大学	心理こども学部、文化表現学部、食文化学部
流通科学大学	商学部、経済学部、人間社会学部
流通経済大学	経済学部、社会学部、流通情報学部、法学部、スポーツ健康科学部

◇短期大学

大阪芸術大学短期大学部	英米文化学科、デザイン美術学科、メディア・芸術学科、保育学科
大阪女子短期大学	生活科学科(ライフプロデュース専攻、食物栄養専攻(製菓コース)、 幼児教育科(幼稚園教諭・保育士養成コース)
関西女子短期大学	保育学科(総合保育コース、臨床保育コース)、養護保健学科、 歯科衛生学科、医療秘書学科
京都聖母女学院短期大学	児童教育学科
神戸山手短期大学	現代生活学科
堺女子短期大学	美容生活文化学科(美容文化コース、ビューティーメイクコース、 舞台芸術コース、保育士コース、教養コース)
産業技術短期大学	機械工学科、電気電子工学科、情報処理工学科、ものづくり創造工学科
四条畷学園短期大学	ライフデザイン総合学科(総合福祉コース)
城西短期大学	ビジネス総合学科
中京学院大学中京短期大学部	保育科、健康栄養学科

◇専門学校

大阪医療技術学園専門学校	医療秘書・情報学科、薬業科、医療心理科、鍼灸師学科、鍼灸健康美容学科
大阪工業技術専門学校	建築学科、設備環境デザイン学科、インテリアデザイン学科、ロボット機械学科、大工技能学 科、建築学科Ⅱ部、フレックス建築学科
大阪国際福祉専門学校	介護福祉科、心理・医療事務科
大阪自動車整備専門学校	自動車整備科
大阪社会体育専門学校	健康スポーツ科
大阪情報専門学校	大学併修学科、医療情報学科、ソフトウェア開発学科、ソフトウェア制作学科、パソコン応用学 科
大阪バイオメディカル専門学校	バイオ学科、バイオ技術学科、医療事務総合学科、医療福祉心理学科、こども心理学科
関西社会福祉専門学校	介護福祉科
関西総合リハビリテーション専門学校	作業療法学科、言語聴覚学科
京都コンピュータ学院	芸術情報学科、アート・デザイン学科、アート・デザイン基礎科、経営情報学科、ビジネス基礎 科、情報科学科、メディア情報学科、ネットワーク学科、情報処理科、ゲーム学科、ゲーム開発 学科、ゲーム開発基礎科、情報工学科、コンピュータ工学科、コンピュータ工学基礎科、自動車 制御学科、情報コミュニケーション科
京都自動車専門学校	自動車整備工学科
京都伝統工芸大学校	伝統工芸学科
小出美容専門学校	美容科
神戸電子専門学校	IT エキスパート学科、IT スペシャリスト学科、情報処理科、情報工学科、情報ビジネス学科、 エンターテインメントソフト学科、ゲームソフト学科、3DCG アニメーション学科、デジタルアニメ学科、サウンド クリエイト学科、サウンドテクニク学科、声優タレント学科、グラフィックデザイン学科、インダストリアルデ ザイン学科、建築インテリアデザイン学科
東京エアトラベル・ホテル専門学校	エアライン学科、英語キャリア科、ホテル科、観光旅行科、鉄道交通科
東京工学院専門学校	コンサート・イベント科、音響芸術科、ミュージック科、放送芸術科、演劇・声優科、ゲームクリエー ター科、ゲームクリエーター科、CG クリエーター科、Web クリエーター科、マンガ科、アニメーション科、グラフィ ックデザイン科、スポーツビジネス科、幼児教育学科、こども学科、教育専攻科、教育専攻 科、公務員科、建築学科、インテリアデザイン科、情報システム科、情報処理科、電気電子学 科、電気主任技術者専攻科、航空学科、法律情報科、経営情報科、メディア文学科、大 学併修学科
東京YMCA国際ホテル専門学 校	ホテル科
東京 YMCA 社会体育・保育専門 学校	
日本コンピュータ専門学校	IT ビジネス科、デジタルクリエイター科、情報処理システム科、IT スペシャリスト科、Web スペシャリス ト科
日本美術専門学校	コミックイラスト科、グラフィックデザイン科、洋画科、日本画科、彫刻科
日本メディカル福祉専門学校	臨床工学科、こども福祉学科
日本理工情報専門学校	自動車整備科、電子・情報工学科、電気デジタル情報科、建築デザイン科、情報システ ム科、ロボットシステム科、電気工学科、電気工事士科、建築デザイン科、情報工学科、ロボティ クス科
箕面学園福祉保育専門学校	作業療法学科、保育科、介護福祉科
メディカル・カレッジ青照館	理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科

## 就職について

### 【学校紹介で就職する場合】

- 求人票の閲覧（えつらん）が7月1日からできます。 1階職員室カウンターで担任もしくは進路担当者まで申し出てください。
- 応募は9月上旬から始まります。選考は、大阪府では9月中旬にスタートします。  
同時に2社以上応募することはできません。
- 応募にあたっては、近畿高等学校統一用紙を使用することになっています。  
統一用紙には、①紹介書、②履歴書、③調査書があり、このうち履歴書（指定のもの）を本人が作成します。応募書類は学校から発送します。  
ほとんどの企業で面接を重視しています。
- 内定すると辞退することができません。 応募の際に慎重に考えてください。
- 最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

### 【学校求人での応募～合否までの流れ】

- 就職活動表・誓約書・求人申込書を記入➤求人票閲覧➤興味のある企業を選ぶ  
➤応募前職場見学（不可のところもあるので求人票でチェックしよう）  
➤履歴書作成・調査書申込➤学校から応募書類送付➤入社試験➤合否発表

### 【縁故紹介や一般求人を見て就職する場合】

- 家族や知り合い等の紹介（縁故紹介）で就職をする場合、また新聞やインターネット、求人情報誌を見て応募する場合、現在のアルバイト先からそのまま正社員に採用というケースも見られます。
- 応募に際しては、高校からの書類は不要です。履歴書は市販のものを使用することになります。

☆就職を希望している人、また進路に悩んでいる人は、職業適性テストを受けることをお勧めします。（一時間程度・無料）

希望者は職員室まで（進路支援就職担当（川口・竹野）に声をかけてください。）



# 生徒支援からのお知らせ

## 夏休み期間中について

- 7月10日（金）はレポート最終締切日です。その後は、夏休みの期間となり、それを利用して長期の旅行やアルバイトなどを計画されている方も多いと思います。また、受験に備えた勉強の機会と考えている方も多いでしょう。ぜひ、この期間を有意義に過ごして欲しいと思います。
- 夏休み期間中、施設の利用はできませんので、生徒の皆さんは来校しないようにしましょう。進路相談などで担任と面談を希望する場合は、事前に日時などの確認を取ってください。
- 7月中は状況により、体育館、屋上ヤード、教室をサークル活動で使用することができます。サークルの顧問を通じて申し込んでください。7月中の使用申し込みは6月中に提出してください。原則先着順になりますが、お互い譲り合いの心をもって利用しましょう。  
なお、さまざまなプログラムの実施や学校の都合により利用できないことがあります。

利用時間：10：30～15：50

- スクーリング期間中はもとより、スクーリング期間中以外でも、『2015年度版 学務の手引き』にある「学校生活上の決まり」（下記参照）は守ってください。

### ◆学校生活全般◆

- (1) 自動車・バイク・原付での通学（スクーリング(授業)期間中以外も含む）を禁止します。自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください（駐輪場は東側駐輪コーナーです。駐車場扉の暗証番号を入力してください）。駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒（成人を含む）の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても、生徒の立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。
- (5) メールでの中傷などを含め、他の生徒に対する迷惑行為を禁止します。

### ◆スクーリングに関して◆

- (6) スクーリング（授業）中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (7) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑を及ぼす行為は禁止します。
- (8) 上記（1）～（7）以外にも、学校生活において 著しく逸脱した行為を厳禁します。

上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。

（『2015年度版 学務の手引き』P39「賞罰規定」参照）

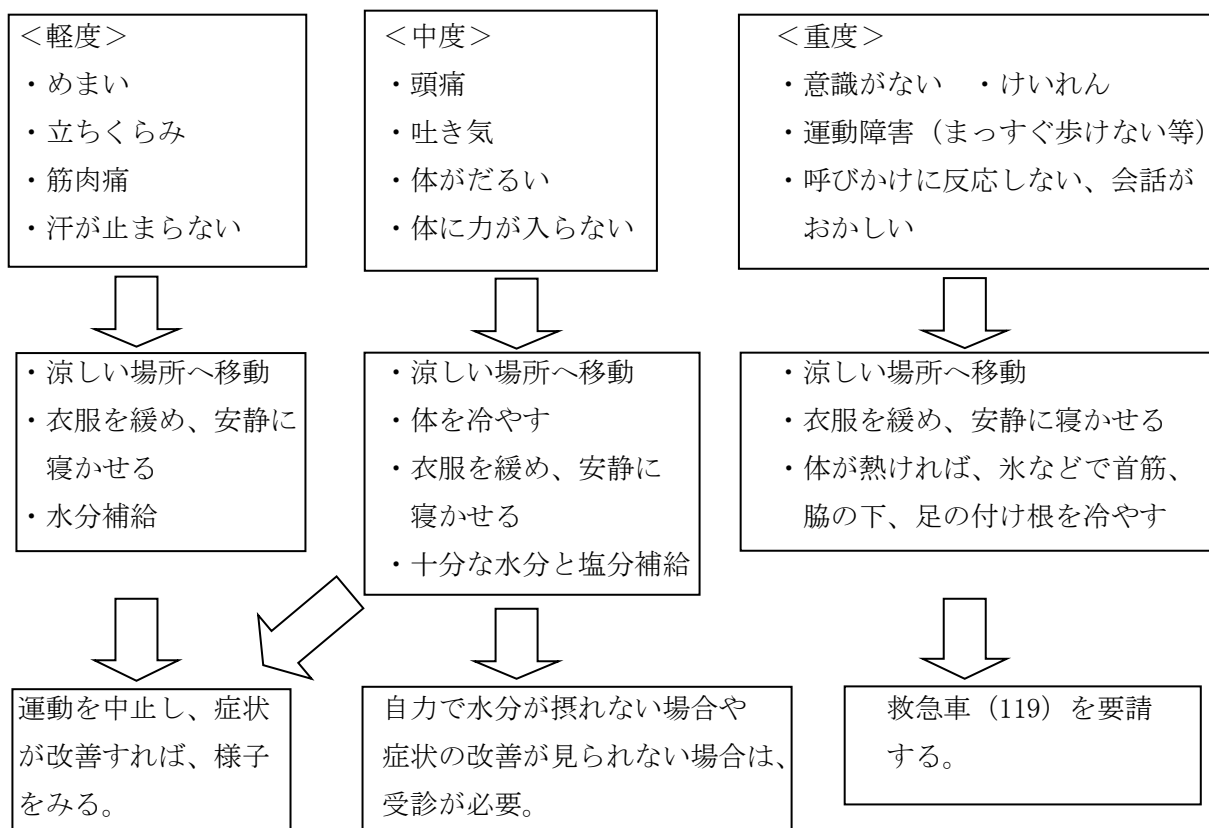
## ◆保健室からのお知らせ

\*熱中症に注意しましょう。

### 【熱中症予防のポイント】

- ①規則正しい生活をする（睡眠不足、朝食抜きなどの時は熱中症を起こしやすくなる）
- ②こまめに水分を補給する（運動の前・途中・終わった後など）
- ③運動するときは30分に1回は休憩を入れる
- ④体調の悪いときは運動をしない（下痢、発熱、疲労などの時は熱中症が起こりやすい）

### 【熱中症発生時の応急処置】



## ◆カウンセリングスペースからのお知らせ

### 《カウンセリング》

前期の開室日は 7/10（金） までと、8/24（月）・26（水）・28（金） です。

#### \*開室時間と担当者\*

月曜日：川口彰範さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：西村博子さん 13：30 ～ 16：30

金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

※保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は担当（川口・後藤）までご連絡ください。

## ◆学習アシストルーム

レポートは順調に提出できていますか？

未提出のレポートがたまってきた…という人は、早めに学習アシストルームを利用しましょう。

※事前に申し込みが必要です。開室時間中、都合の良いときにレポートの学習ができます。

レポート、教科書、筆記具を持参してください。教室は校内の掲示でお知らせします。

### \*開室時間\*

火曜日： 14：00 ～ 16：50

水曜日： 15：00 ～ 16：50

木曜日： 14：00 ～ 16：50

## ◆フィジカルサポートスペースからのお知らせ

スクーリング期間中は  
何度でも無料です!

フィジカルサポートでは、基礎体力の向上や運動不足の解消を目指す生徒のために、体力測定や有酸素運動、マシントレーニングなどを下記の曜日に実施します。(7/9(木)まで)

火曜日 11：00～14：00

木曜日 11：00～14：00

金曜日 15：00～17：00

(実施目安は一人につき、1時間～2時間程度)

※レポート最終締切日以降(7/10以降)の日程は、校内に掲示してお知らせします。

### —参加する際のルール—

運動のできる服装(ジャージなどが望ましい)、水分、体育館用シューズを必ず準備してください。

利用希望者は、職員室もしくは電話にて申し込み受け付けしています。

参加当日は、直接4Fのマシナールームには行かずに、職員室まで来てください。

※人数に余裕があれば当日申し込み可能です。利用は生徒のみです。

※お問い合わせなどは、担当(小平・中尾)までご連絡ください。

## !!貴重品の管理に注意!!

学校の建物には大勢の人が出入りしています。

財布や携帯電話などの**貴重品は常に身につけ、短い時間でも教室やロビーに置いたままにしないよう、十分管理をしてください。**また、必要以上の金品は持ち歩かないようにしましょう。

万一、紛失等が起ってしまった際は、すぐに教職員に知らせてください。

校内を確認し、必要に応じて警察に届ける等の手続きをします。

落し物、忘れ物を見つけた時には、すぐに職員室まで届けてください。

気持ちの良い学校生活を送れるよう、互いに気を配り合いましょう



# 今月の聖句



「神は、御自分のことを証ししないでおられたわけでは  
ありません。恵みをくださり、天からの雨を降らせて  
実りの季節を与え、食物を施して、あなたがたの心を  
喜びで満たしてくださっているのです。」

(使徒言行録 第14章17節)

季節は梅雨を迎えています。人にもよるでしょうが、一般的には雨に対しては鬱陶しくて嫌な印象をもちます。

しかし、モンスーン地域に属する日本では、特に梅雨に雨が降らなければたちまち人々の生活に影響が出ます。考えてみれば、私たちは神様が造られた自然の恵みの中に生きているのです。人間による環境破壊はそうした神さまの創造の業をないがしろにするものであることを心に留めたいものです。

今回の聖書の箇所は、聖パウロの伝道旅行の途中、障がいを負う人を癒し、目撃した人々が聖パウロを神様に祭りあげようとした時に、それを押しとどめて語った一節です。

神様の前に謙虚に生きようとする聖パウロの姿勢に私たちも学びましょう！



(日本聖公会大阪聖愛教会 齋藤 壹 司祭より)

みなみわいえむしーえー  
南YMCA「キリスト教委員会」2015-6